SpeedCoach® GPS

取扱説明書

取付方法

付属のストラップマウントを使って、リガーやフットストレッチャー等、お好みの場所に取り付けてください。マウントベースは回転しますので、縦・横いずれの方向でもお使いいただけます。
また、別売のプレーンマウント＋ブラケットを使用して取り付けることも可能です。
本体はマウントベースに、カチっというまでしっかり差し込んでご利用ください。

ストラップ

付属のストラップは必ず本体に取り付けた状態でご利用ください。本体は水に浮かびません。艇に装着する際は、コーミングステーやストレッチャーパイプなどの安全な場所にストラップを通してから、本体をマウントベースに取り付けるようにしてください。

Tブラケット（別売）

従来のマウント

従来のスピードコーチ用のマウントブラケットもそのままお使いいただけます。ただし、SpeedCoach GPSは、加速度センサーによってストロークレートを測定しますので、ストロークレートセンサー(黒)、およびシート下のマグネットは不要です。
SpeedCoach GPSをインペラーモードで使用するときには速度センサー（青）とインペラーが必要となります。

メモリ

SpeedCoach GPSは100m毎にデータを自動保存します。
＜保存されるデータ＞
距離／経過時間／ストロークレート／スピード／DPS／平均スピード

データの呼び出し
メインメニューから『Recall Data』を選択します。
『RECALL』とともに、保存されたデータが表示されます。
右上に表示される『INTERVAL：　』はメモリ番号です。

データの移動
リコール画面でこのボタンを押すたびに、次のデータへ移動します。
（右上のメモリ番号が1ずつ増えていきます。）

フレックスフィールド
リコール画面で、このボタンを押すと、フレックスフィールドの表示項目を変更できます。

データの消去
メインメニューから『Erase Data』を選択します。
『Erase Data』を選択すると、データは即座に消去されます。
復元はできませんので、消去する際はご注意ください。

基本的な使い方（Just Rowモード）

電源オン　2秒長押し

スタート　1回押す
ディスプレイに『READY』と表示されることを確認してください。この状態で漕ぎ始めると、『READY』の表示が消え、自動で測定が開始されます。

ストップ　1回押す
ディスプレイに『STOP』と表示されます。

リセット　2秒長押し
ディスプレイに『RESET』と表示されるまで長押しし、表示されたときにボタンを離すと、タイマーがリセットされます。

電源オフ　3秒長押し
ディスプレイに『TURN OFF』と表示されるまで長押しし、表示されたときにボタンを離すと、電源が切れます。

表示項目の変更
ディスプレイ右下のフレックスフィールドは表示項目をお好みに応じて変更することができます。
上下の矢印ボタンを使って変更してください。

DISTANCE：距離　ー　漕いだ距離を表示します。
AVERAGE：平均　ー　平均スピードを表示します。
COUNT：本数　ー　ストロークの本数を表示します。
DIST/STROKE　ー　1ストロークあたりの距離(DPS)を1本毎に表示します。

メインメニューの操作方法

MAIN MENU
このボタンを1回押すと、メインメニューが表示されます。
メインメニューでは、データの呼び出し・データの消去・セットアップ、およびファームウェアのバージョン確認ができます。

選択　上下ボタンを使って、メニューの選択や数値の設定を行います。

決定　このボタンを押すことで、サブメニューに移ったり、数値の決定を行います。

戻る　前の画面に戻るときは、このボタンを押します。

セットアップ

セットアップメニュー
メインメニューから『Setup』を選択し、本体の設定を行います。
セットアップメニューでは、前述のメインメニューで示した操作方法にしたがって選択・設定を行ってください。

Input　スピード、及び距離の測定方法を設定します。
『GPSモード』または『インペラーモード』が選択できます。
インペラーモードを使用する際は、インペラーとセンサーコードが必要です。（別売）

Speed Mode
ディスプレイに表示されるスピードのモードを設定します。
『スプリットモード（/500mなど）』または『速度モード（m/sなど）』のいずれかを選択してください。

Units　表示の単位を設定します。
『M M/S /500m』　メートル表示
『KM KMH /500m』 キロメートル表示
『MI MPH /MI』 マイル表示

GPS Speed Smoothing, Stroke
GPSを使ったスピードデータを平均化する本数を設定します。
『2』に設定した場合、ディスプレイに表示されるスピードは最新の2ストロークの平均値となります。

Auto Stop
漕ぎやめた時に、タイマーを動かし続けるか、自動で止めるかを選択します。
『ON』 最後のストロークから6秒後にタイマーが自動的にストップします。
『OFF』 止まっている状態でもタイマーが動き続けます。
タイマーを止めるには、　を1回押します。
もう一度、　を押すと、『READY』が表示され、漕ぎ始めると再びタイマーが動き始めます。

【※】平均速度は経過時間と距離から計算されます。
Auto Stopがオフになっていると、止まっていてもタイマーは動き続けますので、平均速度の計算に影響を与えます。

Advance..
本体のその他の設定ができます。

アドバンスセットアップメニュー

アドバンスセットアップメニュー
セットアップメニューから『Advance..』を選択し、その他の本体設定を行います。

Impeller Calibration
インペラーのキャリブレーションを行います。(詳細は後述)

Starting Amplitude
加速度センサーの基本軸の角度を設定します。初期値は40°です。
通常のローイングの範囲では、この数値を変更する必要性はありません。角度を浅くすると、スタート時の感度が高くなり、容易にタイマーが動き出します。

Rowing Sensitivity
加速度センサーの感度を設定します。
初期値は3°で、通常のローイングに適しています。
角度を浅くすると、ストロークレートの感度が増します。

Diagnostics
この画面では、GPS情報・インペラー情報・バッテリー情報を表示します。
不具合が生じた場合に、参考になる可能性があります。

インペラーキャリブレーション

インペラーキャリブレーションは、スピードの測定をインペラーモードで使用する際に行います。インペラーでの測定値と実測値の間の補正値を設定します。

Impeller Calibration
アドバンスセットアップメニューから、『Impeller Calibration』を選択します。

●補正値が分かっている場合
これまでに使用していたスピードコーチ等から、補正値がわかっている場合は、その数値を直接入力することができます。

 『Calibration Value』を選択

 数値を設定する。

 設定完了

●補正値がわからない場合
以下の要領で、補正値を調べます。
スピードコーチGPSは、GPSを利用して距離を測定するので、距離表示のない場所でもキャリブレーションを行うことができます。

Calibration Distanceを設定する。
キャリブレーションを行うにあたって、漕ぐ距離を設定します。
500m～1000mで設定します。距離が長い方が精度が良くなります。
『Calibration Distance』を選択し、 で距離を設定します。

Calibration Routine

 『Calibration Routine』を選択し、プログラムを進めます。

 このボタンを押した後、Calibration Distanceで設定した距離をまっすぐに漕ぎます。その後は画面に表示される指示に従ってください。GPSとインペラーは漕ぎ始めてから、3～4ストローク後に作動し始めますのでご注意ください。

 このボタンを押し、逆方向にもう一度、繰り返します。

 プログラムが終了後、ディスプレイに計算された新しい補正値が表示されます。選択ボタンを押し、補正値を設定します。

キャリブレーションのプログラムを途中でやめたいときは、このボタンを押します。

バッテリーおよび充電

満充電されたバッテリーは6～8時間の連続使用が可能です。
ただし、バックライトの使用状況により、短くなる場合があります。

ディスプレイ右上に、バッテリー残量が表示されます。
1本のバーで20%、約1.2～1.6時間の容量を表しています。

充電の際は、本体を充電用マウントにカチっというまではめてください。
充電が開始されると、ディスプレイに『Charging…』と表示され、
バッテリー残量計が点滅します。
90%の充電が完了すると、バッテリー残量計の点滅が終了し、
満充電になると、ディスプレイは自動的に消えます。

SpeedCoachGPSの充電は付属の充電用マウントを使用してください。
SpeedCoachXLの充電用マウントは使用できません。

充電用マウントの先端はUSBになっています。
お手持ちのパソコン、携帯電話のアダプターと互換性があります。

注意！

SpeedCoachGPSにはリチウムイオンバッテリーを使用しています。
特定の使用条件で発火のおそれがあります。
万が一、発火した場合は有毒ガスが発生し目まいや窒息を引き起こす可能性があります。また、バッテリー内部の電解質は刺激性物質ですので決して触れないでください。

・火の中に入れないでください。
・60℃以上の高温になる場所に置かないでください。(夏季の車内等)
・45℃以上の場所で使用、充電を行わないでください
・0℃以下の場所での充電は避けて下さい。
・本体の分解はしないでください。
・万が一、内部バッテリーが損傷し、電解質が流れ出た場合は決して触れないようにしてください。目や粘膜に悪影響を及ぼします。
・万が一、バッテリーが発火した場合は、発生したガスを吸わないように速やかに避難してください。
・過充電に注意し、充電したまま放置しないようにしてください。

本体仕様

重量	150g(バンパー含む)
サイズ	92×67×31mm(バンパー含む)
浮力	なし
バックライト	暗所にて自動点灯
防水性	Waterproof(IP-67)
メモリ	200個／100m毎に記録されます。
GPS誤差範囲	0.1 m/s
バッテリー	満充電で約8時間
付属品	ストラップ、ポーチ、ストラップマウント、充電器

製造・販売

製造元
Nielsen-Kellerman
21 Creek Circle・Boothwyn, PA 19061, USA

販売店
桑野造船株式会社
〒520-0357 滋賀県大津市山百合の丘10-1
TEL 077-598-8090 FAX 077-598-2505 kuwano@k-boat.co.jp